



平成26年6月23日

件名	足立区糖尿病アクションプランの改定について								
所管部課	衛生部足立保健所こころとからだの健康づくり課								
内容	<p>昨年度策定した「足立区糖尿病対策アクションプラン」(以下、アクションプラン)を改訂する。</p> <p>1 アクションプランの策定 昨年度、区民の健康寿命延伸を目的として「糖尿病対策」に重点を置いた対策を行うため、「足立区糖尿病対策アクションプラン」(以下、アクションプラン)を策定した。アクションプランでは健康応援部会(野菜を食べる環境づくり)こども部会(子どもの良い生活習慣の定着)重症化予防部会(糖尿病の重症化予防)の部会に分かれ、医師等の専門家を交えながら施策を実施している。</p> <p>2 改定理由 従来のアクションプランは、今後の対策の方向性や取組を打ち出したものであったが、具体的な指標等を定めきれなかった。 そこで今年度、各部会の具体的な目標と指標を定め、アクションプラン改訂版に反映させることとする。</p> <p>3 改定版発行予定 平成26年9月予定</p> <p>4 各部会の目標案及び指標「案」 (1) 健康応援部会 【目標】野菜から食べることができる環境づくりを通じて、糖尿病を予防し、糖尿病の悪化を防ぐ。 【指標】 ・野菜から食べることに糖尿病予防効果があることを知っている人の割合(調査は区の世論調査による)</p> <table border="1" data-bbox="454 1881 1273 1982"> <tr> <td></td> <td>現状(H25)</td> <td>H28年度</td> <td>H35年度</td> </tr> <tr> <td>糖尿病予防効果認知</td> <td>72.5%</td> <td>80%</td> <td>90%以上</td> </tr> </table>		現状(H25)	H28年度	H35年度	糖尿病予防効果認知	72.5%	80%	90%以上
	現状(H25)	H28年度	H35年度						
糖尿病予防効果認知	72.5%	80%	90%以上						

・区民の1日あたりの推定野菜摂取量

	現状(H25)	H28年度	H35年度
1日の推定野菜摂取量	254g	280g	350g

現状は平成26年2月 区食習慣調査結果による 資料16-1

・ベジタベライフ協力店登録店舗数

	現状(H25)	H28年度
ベジタベライフ協力店	82店	600店

(2) こども部会

【目標】糖尿病を始めとした将来の生活習慣病予防のため、子どもの頃から正しい生活習慣を定着させる

【指標】

・小児生活習慣病予防健診(中学2年生)における有所見者の割合

	現状(H24)	H28年度	H35年度
男子	17.68%	16.0%	14.0%
女子	24.6%	21.0%	18.8%

・肥満の子どもの割合

カウプ指数 1(3歳児、5歳児(保育園児))19以上の幼児の割合

	全国	現状(H24)	H28年度	H35年度
3歳児	-	1.8%	減少傾向へ	
5歳児(保育園児)	2.43%	調査中	減少傾向へ	

1 カウプ指数 = $10 \times \text{体重(g)} \div \text{身長(cm)} \div \text{身長(cm)}$

5歳児の全国の数字は肥満度20%以上の幼稚園児の割合(H25年度)

(3) 重症化予防部会

【目標】糖尿病が重症化し、さらに合併症等で生活の質が低下してしまう区民を減らす

【指標】

・40歳～74歳の足立区国民健康保険の特定健診受診者のうち、HbA1cの値が7以上の人の割合

	現状(H25)	H28年度	H35年度
HbA1c7以上の割合	4.70%	4%未満	3.5%未満

・40歳～74歳の足立区国民健康保険の特定健診受診者のうち、HbA1cの値が8以上の人の割合

	現状(H25)	H28年度	H35年度
HbA1c8以上の割合	1.70%	1.5%未満	1%未満

・国民健康保険の高額医療費を受ける人の疾病のうち、糖尿病性腎症による腎透析が占める割合

	現状(H24)	H28年度	H35年度
腎透析の割合	15.4%	15.0%未満	13.0%未満